



協力！全力！ 笑顔があふれた運動会

23日(日)の運動会では、温かい声援をいただき、ありがとうございました。感染症対策として様々なお願いをしましたが、ご理解ご協力をいただき、スムーズな運営ができました。PTA役員、おやじの会の皆様には、テントや万国旗の準備・片付け、観客誘導にご尽力いただき、重ねてお礼申し上げます。

予行の時に「運動会が終わったときに、がんばったこと、学んだことを自信をもって言えるようにしましょう。それがあなたの成長です」と話をしました。子供たちのさわやかな笑顔から、全力を尽くすことのすがすがしさ、友達

と共にがんばり、認め合う喜びを実感していることがうかがえました。



<子供たちの振り返りから>

- 初めての運動会で、何をすることも分からなかったけど、学校に何日も来たら慣れてきて、運動会の練習が楽しかったよ。まだ運動会が5回あるから、そのうち1回でもいいから優勝したいな。(1年)
- 二連覇には届かなかったけど、2位になれてうれしかったです。今年リレーの選手にはなれなかったけど、来年、再来年の選手になりたいです。(2年)
- 100m走で1位になれるように全力でがんばりました。6年生の競技を見たら、全力で応援もしっかりやっていたので、私もがんばりたいなと思いました。障害物競走で1位になれたのでうれしかったです。(3年)
- 黄団で二連覇を目指したけど、2位でした。悔しいけど、みんなと仲良く応援して楽しかったなと思いました。楽しくてうれしかったです。これから友達も増やしていきたいです。(4年)
- 結果は2位だったけど、あきらめず団結して行動できてよかったです。来年は優勝したいです。さらに係の仕事もしっかりやって、5年生にも教えられるようになりたいです。(5年)
- 運動会で学んだことは仲間の大切さです。一人ではがんばれなかったけど、仲間が応援してくれたおかげでがんばることができました。色団対抗リレーでは白団に追いつかれそうになったけど、誰も責めずに、「がんばったね」と言ってくれたので、とても嬉しくなりました。(6年)
- この運動会で成長したと思うことは二つあります。一つ目は下学年のお手本になれたことです。解団式で「おつかれさま」と言われて、達成感がわきました。二つ目は感謝をすることです。今まで、「運動会疲れた～」とか「優勝できてうれしい」としか思っていなかったけど、先生方、地域の方々、家族のみんなに感謝をすることができました。(6年)

昔ながらの田植えを 体験しました！！

二の井の山内さんの水田をお借りし、橋下条長寿会、二の井営農組合のご協力のもと、5年生が田植えをさせていただきました。長寿会の方に植え方を教えていただき、子供たちはぬるぬるとした水田に足をとられながらも、苗の数を数えながら大事そうに植えていました。たくさんの手間をかけて稲作が行われ、自分たちはご飯を頂けること、日本の農業等についてこれから学んでいきます。



今年度の太閤山小学校

以下のような重点目標や行動計画(数値目標)のもと、教職員が一丸となって取り組みます。

学校教育目標 心豊かで たくましく 創造力のある児童の育成

重点目標 なりたい自分に向かってコツコツ努力、ニコニコ笑顔
～ 自己有用感を高める ～

目指す子供の姿と行動計画

<考える子>	<助け合う子・やりぬく子>	<じょうぶな子>
<p>あきらめずに学習に取り組む子供 達成度 85%</p>	<p>あったか言葉・あったか行動ができる子供 達成度 90%</p>	<p>「みんなでチャレンジ3015」を達成する子供 達成度 90%</p>
		
<p>「分かった・できた」を実感できる授業づくり</p>	<p>安心して過ごせる温かな人間関係づくり</p>	<p>進んで取り組む元気な心と体づくり</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・基礎基本を確実に身に付ける指導 ・友達と聴き合い、学びを深める指導 ・家庭学習の習慣化 など <p>☆学期ごとの漢字・計算テスト、まなびタイムでの個別・補充学習等を通して、あきらめずに取り組み、「できるようになった自分」を自覚できるようにしていきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・明るい挨拶、「あったか五か条」の推進 ・学校生活・授業のルールへの定着 ・縦割り活動や特別活動、よさを認め合う場の充実 など <p>☆自分もみんなの役に立っているということが実感できるように、よさを認め合う活動の充実、子供たちへの言葉かけに努めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな遊びや運動に親しむ機会、場の工夫 ・運動パワーアップ週間の実施 ・家庭と連携を図った基本的な生活習慣の定着 など <p>☆外遊びや体を動かすことが大好きな太閤山っ子です。委員会活動と関連させ、メディアコントロールが自分のできるようにしていきます。</p>

自ら考えて行動できる子供に



生徒指導便り「ひまわり」NO.2でもお知らせしましたが、4月に落書きが何度か見られました。各クラスで、なぜ落書きがいけないのかを話し合い、全校児童の意見を「ひまわり」にまとめ、再度、クラスで考えました。された人やその家族の気持ち、そういう学校に通う自分の気持ち、学校を立ててくれた人の気持ち、学校の印象、公共物とは…、様々な視点から考えることができました。

大人の指示を仰いでばかりだと、社会に出たときに周りに流されることが多かったり、指示待ち人間になったりするかもしれません。想像力や思考力を働かせ、自らが判断し、行動に移すことを大切にする中で、子供の主体性は育っていきます。日常の生活の中にもそういう機会はたくさんあるように思います。今年度の6年生の学年テーマは「考動」です。学校全体で取り組んでいきたいと思っています。